

防整技第15254号
令和2年9月28日

陸上幕僚監部監理部会計課長 殿
熊本防衛支局長

整備計画局施設技術管理官
(公 印 省 略)

熊本地震の復旧工事等における積算方法等について（通知）

標記について、防衛省が実施する建設工事（工事の実施細目について（防整技第7167号。28.3.31）別紙第2第1号に規定する建設工事をいう。）のうち、熊本県内で実施される建築工事、土木工事、電気・通信設備工事及び機械設備工事に係る当面の運用を別紙のとおり定めたので、令和2年10月1日以降に入札公告を行う工事から適用されたく通知する。

なお、熊本地震の復旧工事等における積算方法等について（防整技第7781号。令和元年9月27日）は、令和2年9月30日限りで廃止する。

添付書類：別紙

写送付先：大臣官房会計課長、整備計画局施設計画課長、整備計画局施設整備官、整備計画局提供施設計画官、地方協力局地方協力企画課長、地方協力局施設管理課長、地方協力局提供施設課長、陸上幕僚監部防衛部施設課長、九州防衛局調達部長

熊本地震の復旧工事等における積算方法等について

1 適用対象工事

防衛省が実施する建設工事（工事の実施細目について（防整技第7167号。28.3.31）第2第1号に規定する建設工事をいう。）のうち、熊本県で実施される以下の工事に適用する。

(1) 建築工事、電気・通信設備工事及び機械設備工事

工事費が6千万円以下の建築改修工事並びに5千万円以下の電気・通信設備改修工事及び機械設備改修工事のうち、工期の設定が公共建築工事共通費積算基準（以下「共通費基準」という。）の共通仮設費率及び現場管理費率の上限値となる期間を超える工事に適用する。ただし、建築工事、電気・通信設備工事及び機械設備工事（昇降機設備工事を除く。）を一括で発注する場合は、建築等工事ごとに適用を判断する。また、その他工事（取壊し工事等）の比率が著しく大きい工事については、適用しない。

(2) 土木工事

全ての土木工事に適用する。

2 積算

(1) 建築工事、電気・通信設備工事及び機械設備工事

ア 共通仮設費及び現場管理費は、共通仮設費率及び現場管理費率が上限値となる期間（以下「上限期間」という。）と上限期間を超える期間（以下「超過期間」という。）に区分の上算定し、合算して計上する（付紙第1参照）。

イ 上限期間の共通仮設費及び現場管理費（以下「上限期間相当額」という。）は、共通費基準の共通仮設費率及び現場管理費率により算定する。

ウ 超過期間の共通仮設費及び現場管理費は、上限期間相当額を上限期間で除した金額を超過期間に乘じ算定する。

(2) 土木工事

ア 直接工事費

付紙第2のとおりとする。

イ 間接工事費

土木工事の間接工事費は、「土木工事積算価格算定要領」により各工種区分に従って対象額ごとに求めた共通仮設費率及び現場管理費率に、それぞれ以下の補正係数を乗じた率を用いて算定する。

間接工事費 補正係数

共通仮設費	1. 1（注）
現場管理費	1. 1

（注）対象地区が高遊原分屯地の場合、1. 4を適用する。

熊本地震の被災地で適用する施工パッケージ標準単価 一覧表

番号	施工パッケージ名称	頁	参考:本文 土木工事標準歩掛(令和2年度版)			
			編	章	節	工種名称
001	掘削	01-1～4	I	1	1	土工
002	整地	02-1	I	1	1	〃
003	路体(築堤)盛土	03-1	I	1	1	〃
004	路床盛土	04-1	I	1	1	〃
005	積込(ルーズ)	05-1	I	1	1	〃
006	掘削(ICT)	06-1～2	I	1	1	土工(ICT)
007	路体(築堤)盛土(ICT)	07-1	I	1	1	〃
008	路床盛土(ICT)	08-1	I	1	1	〃
009	積込(コンクリート殻)	09-1	I	1	11	人力による石積とりこわし工及びはつり工

No.001【掘削】
 < 積算単位：m³ >

条件区分										機劣材構成比														代表機劣材規格										備考							
土質	施工方法	岩質	押土の有無	障害の有無	施工数量	火薬使用	破砕片除去の有無	集積押土の有無	標準単価	K				R				Z				S	K (*印: 賃料)				R				Z				S						
										K1	K2	K3	K4	R1	R2	R3	R4	Z1	Z2	Z3	Z4		K1	K2	K3	R1	R2	R3	R4	Z1	Z2	Z3	Z4								
土砂	オープンカット	-	有り	-	普通土 30,000m ³ 未満 又は埋地軟弱土	-	-	-	266.88	53.02	53.02	-	-	27.91	27.91	-	-	-	19.07	19.07	-	-	-	-	ブルドーザ [埋地・排出ガス対策型 (第1次基準値)] 20t級	-	-	-	-	運転手 (特殊)	-	-	-	-	軽油 1.2号 バトロール給油	-	-	-	-		
土砂	オープンカット	-	有り	-	普通土 30,000m ³ 以上	-	-	-	171.58	60.17	60.17	-	-	19.55	19.55	-	-	-	20.28	20.28	-	-	-	-	ブルドーザ [普通・排出ガス対策型 (第1次基準値)] 32t級	-	-	-	-	運転手 (特殊)	-	-	-	-	軽油 1.2号 バトロール給油	-	-	-	-		
土砂	オープンカット	-	無し	無し	5,000m ³ 未満	-	-	-	386.71	47.87	47.87	-	-	33.41	33.41	-	-	-	18.72	18.72	-	-	-	-	バックホウ (クローラ型) [標準型・超低騒音型・排出ガス対策型 (第3次基準値)] 山積0.8m ³ (平積0.6m ³)	-	-	-	-	運転手 (特殊)	-	-	-	-	軽油 1.2号 バトロール給油	-	-	-	-	被災地補正対象	
土砂	オープンカット	-	無し	無し	5,000m ³ 以上 10,000m ³ 未満	-	-	-	329.74	47.87	47.87	-	-	33.41	33.41	-	-	-	18.72	18.72	-	-	-	-	バックホウ (クローラ型) [標準型・超低騒音型・排出ガス対策型 (第3次基準値)] 山積0.8m ³ (平積0.6m ³)	-	-	-	-	運転手 (特殊)	-	-	-	-	軽油 1.2号 バトロール給油	-	-	-	-	被災地補正対象	
土砂	オープンカット	-	無し	無し	10,000m ³ 以上 50,000m ³ 未満	-	-	-	269.92	47.87	47.87	-	-	33.41	33.41	-	-	-	18.72	18.72	-	-	-	-	バックホウ (クローラ型) [標準型・超低騒音型・排出ガス対策型 (第3次基準値)] 山積0.8m ³ (平積0.6m ³)	-	-	-	-	運転手 (特殊)	-	-	-	-	軽油 1.2号 バトロール給油	-	-	-	-	被災地補正対象	
土砂	オープンカット	-	無し	無し	50,000m ³ 以上	-	-	-	190.69	46.56	46.56	-	-	31.20	31.20	-	-	-	22.24	22.24	-	-	-	-	バックホウ (クローラ型) [標準型・排出ガス対策型 (第1次基準値)] 山積1.4m ³ (平積1.0m ³)	-	-	-	-	運転手 (特殊)	-	-	-	-	軽油 1.2号 バトロール給油	-	-	-	-	被災地補正対象	
土砂	オープンカット	-	無し	有り	5,000m ³ 未満	-	-	-	635.98	47.87	47.87	-	-	33.41	33.41	-	-	-	18.72	18.72	-	-	-	-	バックホウ (クローラ型) [標準型・超低騒音型・排出ガス対策型 (第3次基準値)] 山積0.8m ³ (平積0.6m ³)	-	-	-	-	運転手 (特殊)	-	-	-	-	軽油 1.2号 バトロール給油	-	-	-	-	被災地補正対象	
土砂	オープンカット	-	無し	有り	5,000m ³ 以上 10,000m ³ 未満	-	-	-	523.45	47.87	47.87	-	-	33.41	33.41	-	-	-	18.72	18.72	-	-	-	-	バックホウ (クローラ型) [標準型・超低騒音型・排出ガス対策型 (第3次基準値)] 山積0.8m ³ (平積0.6m ³)	-	-	-	-	運転手 (特殊)	-	-	-	-	軽油 1.2号 バトロール給油	-	-	-	-	被災地補正対象	
土砂	オープンカット	-	無し	有り	10,000m ³ 以上 50,000m ³ 未満	-	-	-	423.75	47.87	47.87	-	-	33.41	33.41	-	-	-	18.72	18.72	-	-	-	-	バックホウ (クローラ型) [標準型・超低騒音型・排出ガス対策型 (第3次基準値)] 山積0.8m ³ (平積0.6m ³)	-	-	-	-	運転手 (特殊)	-	-	-	-	軽油 1.2号 バトロール給油	-	-	-	-	被災地補正対象	
土砂	オープンカット	-	無し	有り	50,000m ³ 以上	-	-	-	298.24	46.56	46.56	-	-	31.20	31.20	-	-	-	22.24	22.24	-	-	-	-	バックホウ (クローラ型) [標準型・排出ガス対策型 (第1次基準値)] 山積1.4m ³ (平積1.0m ³)	-	-	-	-	運転手 (特殊)	-	-	-	-	軽油 1.2号 バトロール給油	-	-	-	-	被災地補正対象	
土砂	片切掘削	-	-	-	-	-	-	-	1,120.8	11.50	11.50	-	-	83.09	73.43	9.66	-	-	5.41	5.41	-	-	-	-	バックホウ (クローラ型) [標準型・超低騒音型・排出ガス対策型 (第3次基準値)] 山積0.8m ³ (平積0.6m ³)	-	-	-	-	普通作業員	運転手 (特殊)	-	-	-	-	軽油 1.2号 バトロール給油	-	-	-	-	
土砂	水中掘削	-	-	-	-	-	-	-	356.43	58.38	58.38	-	-	25.70	25.70	-	-	-	15.92	15.92	-	-	-	-	クラムシェル [油圧ロープ式・クローラ型] 平積0.8m ³	-	-	-	-	運転手 (特殊)	-	-	-	-	軽油 1.2号 バトロール給油	-	-	-	-		
土砂	現場制約あり	-	-	-	-	-	-	-	5,486.0	0.00	-	-	-	100.00	100.00	-	-	-	0.00	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-				
土砂	上記以外 (小規模)	-	-	-	標準	-	-	-	1,106.8	30.52	30.52	-	-	58.07	58.07	-	-	-	11.41	11.41	-	-	-	-	バックホウ (クローラ型) [標準型・排出ガス対策型 (第2次基準値)] 山積0.28m ³ (平積0.2m ³)	-	-	-	-	運転手 (特殊)	-	-	-	-	軽油 1.2号 バトロール給油	-	-	-	-		
土砂	上記以外 (小規模)	-	-	-	標準以外	-	-	-	2,327.7	23.75	23.75	-	-	68.21	68.21	-	-	-	8.04	8.04	-	-	-	-	小型バックホウ (クローラ型) [標準型・排出ガス対策型 (第2次基準値)] 山積0.13m ³ (平積0.10m ³)	-	-	-	-	運転手 (特殊)	-	-	-	-	軽油 1.2号 バトロール給油	-	-	-	-		
岩塊・玉石	オープンカット	-	有り	-	普通土 30,000m ³ 未満 又は埋地軟弱土	-	-	-	426.32	53.02	53.02	-	-	27.91	27.91	-	-	-	19.07	19.07	-	-	-	-	ブルドーザ [埋地・排出ガス対策型 (第1次基準値)] 20t級	-	-	-	-	運転手 (特殊)	-	-	-	-	軽油 1.2号 バトロール給油	-	-	-	-		
岩塊・玉石	オープンカット	-	有り	-	普通土 30,000m ³ 以上	-	-	-	276.23	60.17	60.17	-	-	19.55	19.55	-	-	-	20.28	20.28	-	-	-	-	ブルドーザ [普通・排出ガス対策型 (第1次基準値)] 32t級	-	-	-	-	運転手 (特殊)	-	-	-	-	軽油 1.2号 バトロール給油	-	-	-	-		
岩塊・玉石	オープンカット	-	無し	無し	5,000m ³ 未満	-	-	-	494.25	47.87	47.87	-	-	33.41	33.41	-	-	-	18.72	18.72	-	-	-	-	バックホウ (クローラ型) [標準型・超低騒音型・排出ガス対策型 (第3次基準値)] 山積0.8m ³ (平積0.6m ³)	-	-	-	-	運転手 (特殊)	-	-	-	-	軽油 1.2号 バトロール給油	-	-	-	-	被災地補正対象	

No.001【掘削】
 < 積算単位：m³ >

土質	施工方法	岩質	条件区分					標準単価	機材構成比																代表機材規格										備考									
			押土の有無	障害の有無	施工数量	火薬使用	破砕片除去の有無		集積押土の有無	K				R				Z				K (*印:資料)				R				Z				S										
										K1	K2	K3	R1	R2	R3	R4	Z1	Z2	Z3	Z4	K1	K2	K3	R1	R2	R3	R4	Z1	Z2	Z3	Z4													
軟岩	トブシ	-	-	有り	5,000m ³ 未満	-	無し	無し	2,684.3	54.12	34.55	17.49	-	28.86	27.75	-	-	17.02	16.37	-	-	-	-	バックホウ(クローラ型) [標準型・超低騒音型・排出ガス対策型(第3次基準値)] 山積0.8m ³ (平積0.6m ³)	大型ブレイカ【油圧式】(ベースマシン含まず) 質量1300kg級	-	-	-	-	運転手(特殊)	-	-	-	-	軽油 1.2号バトロール給油	-	-	-	-	-				
軟岩	トブシ	-	-	有り	5,000m ³ 未満	-	無し	有り	2,842.0	54.07	32.65	16.52	2.94	28.80	27.76	-	-	17.13	16.52	-	-	-	-	バックホウ(クローラ型) [標準型・超低騒音型・排出ガス対策型(第3次基準値)] 山積0.8m ³ (平積0.6m ³)	大型ブレイカ【油圧式】(ベースマシン含まず) 質量1300kg級	ブルドーザ [湿地・排出ガス対策型(第1次基準値)] 20t級	-	-	-	-	運転手(特殊)	-	-	-	-	軽油 1.2号バトロール給油	-	-	-	-	-			
軟岩	トブシ	-	-	有り	5,000m ³ 未満	-	有り	(50,000m ³ 未満)	無し	2,934.3	53.24	31.64	16.00	3.70	29.66	28.65	-	-	17.10	16.51	-	-	-	バックホウ(クローラ型) [標準型・超低騒音型・排出ガス対策型(第3次基準値)] 山積0.8m ³ (平積0.6m ³)	大型ブレイカ【油圧式】(ベースマシン含まず) 質量1300kg級	バックホウ(クローラ型) [標準型・排出ガス対策型(第2次基準値)] 山積0.8m ³ (平積0.6m ³)	-	-	-	-	運転手(特殊)	-	-	-	-	軽油 1.2号バトロール給油	-	-	-	-	被災地補正対象			
軟岩	トブシ	-	-	有り	5,000m ³ 未満	-	有り	(50,000m ³ 以上)	無し	2,867.4	53.65	32.36	16.38	2.97	29.00	27.97	-	-	17.35	16.74	-	-	-	バックホウ(クローラ型) [標準型・超低騒音型・排出ガス対策型(第3次基準値)] 山積0.8m ³ (平積0.6m ³)	大型ブレイカ【油圧式】(ベースマシン含まず) 質量1300kg級	バックホウ(クローラ型) [標準型・排出ガス対策型(第1次基準値)] 山積1.4m ³ (平積1.0m ³)	-	-	-	-	運転手(特殊)	-	-	-	-	軽油 1.2号バトロール給油	-	-	-	-	被災地補正対象			
軟岩	片切掘削	-	-	-	-	-	無し	無し	3,141.8	24.76	15.36	7.78	-	69.93	39.32	13.70	12.34	-	5.31	4.97	-	-	-	バックホウ(クローラ型) [標準型・超低騒音型・排出ガス対策型(第3次基準値)] 山積0.8m ³ (平積0.6m ³)	大型ブレイカ【油圧式】(ベースマシン含まず) 質量1300kg級	-	-	-	-	特殊作業員	普通作業員	運転手(特殊)	-	-	-	-	軽油 1.2号バトロール給油	-	-	-	-	-		
軟岩	片切掘削	-	-	-	-	-	無し	有り	3,299.6	26.10	14.62	7.41	2.53	67.92	37.44	13.09	13.04	-	5.98	5.65	-	-	-	バックホウ(クローラ型) [標準型・超低騒音型・排出ガス対策型(第3次基準値)] 山積0.8m ³ (平積0.6m ³)	大型ブレイカ【油圧式】(ベースマシン含まず) 質量1300kg級	ブルドーザ [湿地・排出ガス対策型(第1次基準値)] 20t級	-	-	-	-	特殊作業員	運転手(特殊)	普通作業員	-	-	-	-	軽油 1.2号バトロール給油	-	-	-	-	-	
軟岩	片切掘削	-	-	-	-	-	有り	(50,000m ³ 未満)	無し	3,391.9	26.14	14.23	7.21	3.20	67.60	36.42	14.26	12.69	-	6.26	5.94	-	-	-	バックホウ(クローラ型) [標準型・超低騒音型・排出ガス対策型(第3次基準値)] 山積0.8m ³ (平積0.6m ³)	大型ブレイカ【油圧式】(ベースマシン含まず) 質量1300kg級	バックホウ(クローラ型) [標準型・排出ガス対策型(第2次基準値)] 山積0.8m ³ (平積0.6m ³)	-	-	-	-	特殊作業員	運転手(特殊)	普通作業員	-	-	-	-	軽油 1.2号バトロール給油	-	-	-	-	被災地補正対象
軟岩	片切掘削	-	-	-	-	-	有り	(50,000m ³ 以上)	無し	3,324.9	25.95	14.51	7.35	2.56	67.81	37.17	13.38	12.94	-	6.24	5.92	-	-	-	バックホウ(クローラ型) [標準型・超低騒音型・排出ガス対策型(第3次基準値)] 山積0.8m ³ (平積0.6m ³)	大型ブレイカ【油圧式】(ベースマシン含まず) 質量1300kg級	バックホウ(クローラ型) [標準型・排出ガス対策型(第1次基準値)] 山積1.4m ³ (平積1.0m ³)	-	-	-	-	特殊作業員	運転手(特殊)	普通作業員	-	-	-	-	軽油 1.2号バトロール給油	-	-	-	-	被災地補正対象
軟岩	現場制約あり	軟岩(I)	-	-	-	-	-	-	9,506.5	2.37	1.90	0.45	-	96.01	66.21	28.85	-	-	1.62	1.61	-	-	-	空気圧縮機 [可搬式・エンジン駆動・スクリュウ型・排出ガス対策型(第1次基準値)] 吐出量5.0m ³ /min 吐出圧力0.7MPa	さく岩機【コンクリートブレイカ】 20kg級	-	-	-	-	特殊作業員	普通作業員	-	-	-	-	軽油 1.2号バトロール給油	-	-	-	-	-			
軟岩	現場制約あり	軟岩(II)	-	-	-	-	-	-	12,252	2.68	2.21	0.45	-	95.43	65.22	29.27	-	-	1.89	1.88	-	-	-	空気圧縮機 [可搬式・エンジン駆動・スクリュウ型・排出ガス対策型(第1次基準値)] 吐出量5.0m ³ /min 吐出圧力0.7MPa	さく岩機【コンクリートブレイカ】 20kg級	-	-	-	-	特殊作業員	普通作業員	-	-	-	-	軽油 1.2号バトロール給油	-	-	-	-	-			
硬岩	トブシ	-	-	無し	-	不可	無し	無し	2,355.7	55.79	29.46	14.14	-	28.70	22.42	-	-	15.51	12.12	-	-	-	バックホウ(クローラ型) [標準型・超低騒音型・排出ガス対策型(第3次基準値)] 山積0.8m ³ (平積0.6m ³)	大型ブレイカ【油圧式】(ベースマシン含まず) 質量1300kg級	-	-	-	-	運転手(特殊)	-	-	-	-	軽油 1.2号バトロール給油	-	-	-	-	-					
硬岩	トブシ	-	-	無し	-	不可	無し	有り	2,611.1	55.72	26.57	12.76	5.39	28.50	22.84	-	-	15.78	12.72	-	-	-	バックホウ(クローラ型) [標準型・超低騒音型・排出ガス対策型(第3次基準値)] 山積0.8m ³ (平積0.6m ³)	大型ブレイカ【油圧式】(ベースマシン含まず) 質量1300kg級	ブルドーザ [湿地・排出ガス対策型(第1次基準値)] 20t級	-	-	-	-	運転手(特殊)	-	-	-	-	軽油 1.2号バトロール給油	-	-	-	-	-				
硬岩	トブシ	-	-	無し	-	不可	有り	(50,000m ³ 未満)	無し	2,666.0	54.61	26.03	12.49	5.32	29.65	24.11	-	-	15.74	12.74	-	-	-	バックホウ(クローラ型) [標準型・超低騒音型・排出ガス対策型(第3次基準値)] 山積0.8m ³ (平積0.6m ³)	大型ブレイカ【油圧式】(ベースマシン含まず) 質量1300kg級	バックホウ(クローラ型) [標準型・排出ガス対策型(第2次基準値)] 山積0.8m ³ (平積0.6m ³)	-	-	-	-	運転手(特殊)	-	-	-	-	軽油 1.2号バトロール給油	-	-	-	-	被災地補正対象			
硬岩	トブシ	-	-	無し	-	不可	有り	(50,000m ³ 以上)	無し	2,581.8	55.17	26.87	12.90	4.27	28.81	23.08	-	-	16.02	12.93	-	-	-	バックホウ(クローラ型) [標準型・超低騒音型・排出ガス対策型(第3次基準値)] 山積0.8m ³ (平積0.6m ³)	大型ブレイカ【油圧式】(ベースマシン含まず) 質量1300kg級	バックホウ(クローラ型) [標準型・排出ガス対策型(第1次基準値)] 山積1.4m ³ (平積1.0m ³)	-	-	-	-	運転手(特殊)	-	-	-	-	軽油 1.2号バトロール給油	-	-	-	-	被災地補正対象			
硬岩	トブシ	-	-	無し	-	可	-	-	1,573.9	41.68	12.63	9.86	7.33	51.67	12.85	10.45	8.77	5.00	6.65	5.32	-	-	-	クローラドリル【油圧式】(搭乗式) ドリフタ質量150kg級	ブルドーザ [リッパ装置付・排出ガス対策型(第2次基準値)] 32t級	バックホウ(クローラ型) [標準型・超低騒音型・排出ガス対策型(第3次基準値)] 山積0.8m ³ (平積0.6m ³)	-	-	-	-	さく岩工	特殊作業員	運転手(特殊)	土木一般世話役	-	軽油 1.2号バトロール給油	-	-	-	-	-			
硬岩	トブシ	-	-	有り	-	不可	無し	無し	4,562.0	55.01	32.61	15.65	-	28.30	24.83	-	-	16.69	14.64	-	-	-	バックホウ(クローラ型) [標準型・超低騒音型・排出ガス対策型(第3次基準値)] 山積0.8m ³ (平積0.6m ³)	大型ブレイカ【油圧式】(ベースマシン含まず) 質量1300kg級	-	-	-	-	運転手(特殊)	-	-	-	-	軽油 1.2号バトロール給油	-	-	-	-	-					
硬岩	トブシ	-	-	有り	-	不可	無し	有り	4,817.3	55.02	30.89	14.82	2.92	28.21	24.92	-	-	16.77	14.83	-	-	-	バックホウ(クローラ型) [標準型・超低騒音型・排出ガス対策型(第3次基準値)] 山積0.8m ³ (平積0.6m ³)	大型ブレイカ【油圧式】(ベースマシン含まず) 質量1300kg級	ブルドーザ [湿地・排出ガス対策型(第1次基準値)] 20t級	-	-	-	-	運転手(特殊)	-	-	-	-	軽油 1.2号バトロール給油	-	-	-	-	-				
硬岩	トブシ	-	-	有り	-	不可	有り	(50,000m ³ 未満)	無し	4,872.3	54.41	30.52	14.66	2.91	28.85	25.60	-	-	16.74	14.82	-	-	-	バックホウ(クローラ型) [標準型・超低騒音型・排出ガス対策型(第3次基準値)] 山積0.8m ³ (平積0.6m ³)	大型ブレイカ【油圧式】(ベースマシン含まず) 質量1300kg級	バックホウ(クローラ型) [標準型・排出ガス対策型(第2次基準値)] 山積0.8m ³ (平積0.6m ³)	-	-	-	-	運転手(特殊)	-	-	-	-	軽油 1.2号バトロール給油	-	-	-	-	被災地補正対象			

No.001【掘削】
 < 積算単位：m³ >

条件区分									標準単価	機劣材構成比																代表機劣材規格												備考									
土質	施工方法	岩質	押土の有無	障害の有無	施工数量	火薬使用	破砕片除去の有無	集積押土の有無		K				R				Z				S				K (*印: 資料)				R				Z					S								
										K1	K2	K3	R1	R2	R3	R4	Z1	Z2	Z3	Z4	S	K1	K2	K3	R1	R2	R3	R4	Z1	Z2	Z3	Z4															
硬岩	オープンカット	-	-	有り	-	不可	有り (50,000m ³ 以上)	無し	4,788.0	54.71	31.06	14.92	2.30	28.38	25.07	-	-	16.91	14.96	-	-	-	-	-	-	バックホウ(クローラ型) [標準型・超低騒音型・排出ガス対策型(第3次基準値)] 山積0.8m ³ (平積0.6m ³)	大型ブレイカ [油圧式] (ベースマシン含まず) 質量1300kg級	バックホウ(クローラ型) [標準型・超低騒音型・排出ガス対策型(第1次基準値)] 山積1.4m ³ (平積1.0m ³)	運転手(特殊)	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	被災地補正対象
硬岩	片切掘削	-	-	-	-	不可	無し	無し	6,069.6	23.95	14.19	6.82	-	71.08	37.15	14.39	10.82	-	4.97	4.36	-	-	-	-	-	バックホウ(クローラ型) [標準型・超低騒音型・排出ガス対策型(第3次基準値)] 山積0.8m ³ (平積0.6m ³)	大型ブレイカ [油圧式] (ベースマシン含まず) 質量1300kg級	-	特殊作業員	普通作業員	運転手(特殊)	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
硬岩	片切掘削	-	-	-	-	不可	無し	有り	6,324.9	25.20	13.62	6.54	2.22	69.30	35.66	13.81	11.46	-	5.50	4.92	-	-	-	-	-	バックホウ(クローラ型) [標準型・超低騒音型・排出ガス対策型(第3次基準値)] 山積0.8m ³ (平積0.6m ³)	大型ブレイカ [油圧式] (ベースマシン含まず) 質量1300kg級	ブルドーザ [湿地・排出ガス対策型(第1次基準値)] 20t級	特殊作業員	普通作業員	運転手(特殊)	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
硬岩	片切掘削	-	-	-	-	不可	有り (50,000m ³ 未満)	無し	6,379.9	25.00	13.50	6.49	2.22	69.43	35.35	13.69	12.09	-	5.57	4.99	-	-	-	-	-	バックホウ(クローラ型) [標準型・超低騒音型・排出ガス対策型(第3次基準値)] 山積0.8m ³ (平積0.6m ³)	大型ブレイカ [油圧式] (ベースマシン含まず) 質量1300kg級	バックホウ(クローラ型) [標準型・排出ガス対策型(第2次基準値)] 山積0.8m ³ (平積0.6m ³)	特殊作業員	普通作業員	運転手(特殊)	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	被災地補正対象
硬岩	片切掘削	-	-	-	-	不可	有り (50,000m ³ 以上)	無し	6,295.6	24.83	13.68	6.57	1.75	69.62	35.84	13.87	11.50	-	5.55	4.97	-	-	-	-	-	バックホウ(クローラ型) [標準型・超低騒音型・排出ガス対策型(第3次基準値)] 山積0.8m ³ (平積0.6m ³)	大型ブレイカ [油圧式] (ベースマシン含まず) 質量1300kg級	バックホウ(クローラ型) [標準型・排出ガス対策型(第1次基準値)] 山積1.4m ³ (平積1.0m ³)	特殊作業員	普通作業員	運転手(特殊)	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	被災地補正対象
硬岩	片切掘削	-	-	-	-	可	無し	無し	4,732.9	39.49	19.04	9.56	4.59	53.48	20.51	8.38	7.29	4.72	7.03	5.91	-	-	-	-	-	クローラドリル [油圧式] (搭乗式) ドリフタ質量150kg級	バックホウ(クローラ型) [標準型・超低騒音型・排出ガス対策型(第3次基準値)] 山積0.8m ³ (平積0.6m ³)	大型ブレイカ [油圧式] (ベースマシン含まず) 質量1300kg級	さく岩工	特殊作業員	運転手(特殊)	土木一般世話役	土木一般世話役	軽油 1.2号バトロール給油	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
硬岩	片切掘削	-	-	-	-	可	無し	有り	4,988.3	40.29	18.06	9.07	2.82	52.11	19.47	8.28	7.95	4.48	7.60	6.54	-	-	-	-	-	クローラドリル [油圧式] (搭乗式) ドリフタ質量150kg級	バックホウ(クローラ型) [標準型・超低騒音型・排出ガス対策型(第3次基準値)] 山積0.8m ³ (平積0.6m ³)	ブルドーザ [湿地・排出ガス対策型(第1次基準値)] 20t級	さく岩工	運転手(特殊)	特殊作業員	土木一般世話役	土木一般世話役	軽油 1.2号バトロール給油	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
硬岩	片切掘削	-	-	-	-	可	有り (50,000m ³ 未満)	無し	5,043.3	39.87	17.86	8.97	4.31	52.46	19.26	9.11	7.86	4.43	7.67	6.62	-	-	-	-	-	クローラドリル [油圧式] (搭乗式) ドリフタ質量150kg級	バックホウ(クローラ型) [標準型・超低騒音型・排出ガス対策型(第3次基準値)] 山積0.8m ³ (平積0.6m ³)	大型ブレイカ [油圧式] (ベースマシン含まず) 質量1300kg級	さく岩工	運転手(特殊)	特殊作業員	土木一般世話役	土木一般世話役	軽油 1.2号バトロール給油	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	被災地補正対象	
硬岩	片切掘削	-	-	-	-	可	有り (50,000m ³ 以上)	無し	4,959.0	39.91	18.17	9.12	2.22	52.41	19.57	8.32	8.00	4.51	7.68	6.61	-	-	-	-	-	クローラドリル [油圧式] (搭乗式) ドリフタ質量150kg級	バックホウ(クローラ型) [標準型・超低騒音型・排出ガス対策型(第3次基準値)] 山積0.8m ³ (平積0.6m ³)	バックホウ(クローラ型) [標準型・排出ガス対策型(第1次基準値)] 山積1.4m ³ (平積1.0m ³)	さく岩工	運転手(特殊)	特殊作業員	土木一般世話役	土木一般世話役	軽油 1.2号バトロール給油	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	被災地補正対象
硬岩	現場制約あり	中硬岩	-	-	-	-	-	-	17,069	2.63	2.11	0.47	-	95.54	65.24	28.43	-	-	1.83	1.80	-	-	-	-	-	空気圧縮機 [可搬式・エンジン駆動・スクリュ型・排出ガス対策型(第1次基準値)] 吐出量5.0m ³ /min 吐出圧力0.7MPa	さく岩機 [コンクリートブレイカ] 20kg級	-	特殊作業員	普通作業員	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-		
硬岩	現場制約あり	硬岩(I)	-	-	-	-	-	-	27,660	2.61	2.12	0.47	-	95.58	65.66	28.98	-	-	1.81	1.80	-	-	-	-	-	空気圧縮機 [可搬式・エンジン駆動・スクリュ型・排出ガス対策型(第1次基準値)] 吐出量5.0m ³ /min 吐出圧力0.7MPa	さく岩機 [コンクリートブレイカ] 20kg級	-	特殊作業員	普通作業員	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	

No.005【 積込（ルーズ） 】

< 積算単位：m³ >

条件区分		標準単価	機材構成比													代表機材規格												備考			
土質	作業内容		K			R				Z				S	K（*印：賃料）			R				Z				S					
			K1	K2	K3	R1	R2	R3	R4	Z1	Z2	Z3	Z4		K1	K2	K3	R1	R2	R3	R4	Z1	Z2	Z3	Z4						
土砂	土量50,000m ³ 未満	250.03	43.54	43.54	-	38.36	38.36	-	-	-	18.10	18.10	-	-	-	バックホウ（クローラ型）【標準型・排出ガス対策型（第2次基準値）】 山積0.8m ³ （平積0.6m ³ ）	-	-	-	運転手（特殊）	-	-	-	-	軽油 1.2号 バトロール給油	-	-	-	-	-	被災地補正対象
土砂	土量50,000m ³ 以上	183.06	46.56	46.56	-	31.20	31.20	-	-	-	22.24	22.24	-	-	-	バックホウ（クローラ型）【標準型・排出ガス対策型（第1次基準値）】 山積1.4m ³ （平積1.0m ³ ）	-	-	-	運転手（特殊）	-	-	-	-	軽油 1.2号 バトロール給油	-	-	-	-	-	被災地補正対象
土砂	平均施工幅1m以上2m未満	338.43	31.84	31.84	-	54.93	54.93	-	-	-	13.23	13.23	-	-	-	バックホウ（クローラ型）【標準型・排出ガス対策型（第1次基準値）】 山積0.45m ³ （平積0.35m ³ ）	-	-	-	運転手（特殊）	-	-	-	-	軽油 1.2号 バトロール給油	-	-	-	-	-	被災地補正対象
土砂	小規模（標準）	975.63	30.52	30.52	-	58.07	58.07	-	-	-	11.41	11.41	-	-	-	バックホウ（クローラ型）【標準型・排出ガス対策型（第2次基準値）】 山積0.28m ³ （平積0.2m ³ ）	-	-	-	運転手（特殊）	-	-	-	-	軽油 1.2号 バトロール給油	-	-	-	-	-	-
土砂	小規模（標準以外）	1,587.8	23.75	23.75	-	68.21	68.21	-	-	-	8.04	8.04	-	-	-	小型バックホウ（クローラ型）【標準型・排出ガス対策型（第2次基準値）】 山積0.13m ³ （平積0.10m ³ ）	-	-	-	運転手（特殊）	-	-	-	-	軽油 1.2号 バトロール給油	-	-	-	-	-	-
岩塊・玉石	土量50,000m ³ 未満	298.42	43.54	43.54	-	38.36	38.36	-	-	-	18.10	18.10	-	-	-	バックホウ（クローラ型）【標準型・排出ガス対策型（第2次基準値）】 山積0.8m ³ （平積0.6m ³ ）	-	-	-	運転手（特殊）	-	-	-	-	軽油 1.2号 バトロール給油	-	-	-	-	-	被災地補正対象
岩塊・玉石	土量50,000m ³ 以上	216.62	46.56	46.56	-	31.20	31.20	-	-	-	22.24	22.24	-	-	-	バックホウ（クローラ型）【標準型・排出ガス対策型（第1次基準値）】 山積1.4m ³ （平積1.0m ³ ）	-	-	-	運転手（特殊）	-	-	-	-	軽油 1.2号 バトロール給油	-	-	-	-	-	被災地補正対象
岩塊・玉石	平均施工幅1m以上2m未満	416.86	31.84	31.84	-	54.93	54.93	-	-	-	13.23	13.23	-	-	-	バックホウ（クローラ型）【標準型・排出ガス対策型（第1次基準値）】 山積0.45m ³ （平積0.35m ³ ）	-	-	-	運転手（特殊）	-	-	-	-	軽油 1.2号 バトロール給油	-	-	-	-	-	被災地補正対象
破砕岩	土量50,000m ³ 未満	310.36	45.72	45.72	-	36.88	36.88	-	-	-	17.40	17.40	-	-	-	バックホウ（クローラ型）【標準型・排出ガス対策型（第2次基準値）】 山積0.8m ³ （平積0.6m ³ ）	-	-	-	運転手（特殊）	-	-	-	-	軽油 1.2号 バトロール給油	-	-	-	-	-	被災地補正対象
破砕岩	土量50,000m ³ 以上	226.07	48.80	48.80	-	29.89	29.89	-	-	-	21.31	21.31	-	-	-	バックホウ（クローラ型）【標準型・排出ガス対策型（第1次基準値）】 山積1.4m ³ （平積1.0m ³ ）	-	-	-	運転手（特殊）	-	-	-	-	軽油 1.2号 バトロール給油	-	-	-	-	-	被災地補正対象
破砕岩	平均施工幅1m以上2m未満	430.14	33.94	33.94	-	53.24	53.24	-	-	-	12.82	12.82	-	-	-	バックホウ（クローラ型）【標準型・排出ガス対策型（第1次基準値）】 山積0.45m ³ （平積0.35m ³ ）	-	-	-	運転手（特殊）	-	-	-	-	軽油 1.2号 バトロール給油	-	-	-	-	-	被災地補正対象

No.008【 路床盛土（ICT） 】

< 積算単位：m³ >

条件区分		標準単価	機材構成比													代表機材規格											備考					
施工数量	障害の有無		K				R				Z					K（*印：賃料）			R				Z					S				
			K1	K2	K3	R1	R2	R3	R4	Z1	Z2	Z3	Z4	S	K1	K2	K3	R1	R2	R3	R4	Z1	Z2	Z3	Z4							
10,000m ³ 未満	無し	425.55	59.27	36.31	13.95	9.01	30.25	30.25	-	-	-	10.48	10.48	-	-	-	ブルドーザ〔湿地・ICT施工対応型・排出ガス対策型（2011年規制）〕7t級	* ICT建設機械経費賃料加算額（ブルドーザ（ICT施工対応型））	* 振動ローラ（土工用）〔フラット・シングルドラム型・排出ガス対策型（第3次基準値）〕質量11～12t	* 運転手（特殊）	-	-	-	-	軽油 1.2号バトロール給油	-	-	-	-	-	-	被災地補正対象
10,000m ³ 未満	有り	1,032.8	53.69	29.21	13.26	11.22	33.66	33.66	-	-	-	12.65	12.65	-	-	-	ブルドーザ〔湿地・ICT施工対応型・排出ガス対策型（2011年規制）〕7t級	* 振動ローラ（土工用）〔フラット・シングルドラム型・排出ガス対策型（第3次基準値）〕質量11～12t	* ICT建設機械経費賃料加算額（ブルドーザ（ICT施工対応型））	* 運転手（特殊）	-	-	-	-	軽油 1.2号バトロール給油	-	-	-	-	-	-	被災地補正対象
10,000m ³ 以上	無し	409.12	58.97	38.15	11.45	9.37	27.98	27.98	-	-	-	13.05	13.05	-	-	-	ブルドーザ〔湿地・ICT施工対応型・排出ガス対策型（2011年規制）〕16t級	* ICT建設機械経費賃料加算額（ブルドーザ（ICT施工対応型））	* 振動ローラ（土工用）〔フラット・シングルドラム型・排出ガス対策型（第3次基準値）〕質量11～12t	* 運転手（特殊）	-	-	-	-	軽油 1.2号バトロール給油	-	-	-	-	-	-	被災地補正対象
10,000m ³ 以上	有り	926.98	51.84	28.51	14.78	8.55	32.96	32.96	-	-	-	15.20	15.20	-	-	-	ブルドーザ〔湿地・ICT施工対応型・排出ガス対策型（2011年規制）〕16t級	* 振動ローラ（土工用）〔フラット・シングルドラム型・排出ガス対策型（第3次基準値）〕質量11～12t	* ICT建設機械経費賃料加算額（ブルドーザ（ICT施工対応型））	* 運転手（特殊）	-	-	-	-	軽油 1.2号バトロール給油	-	-	-	-	-	-	被災地補正対象

No.009【 積込（コンクリート殻） 】

< 積算単位：m³ >

条件区分	標準単価	機材構成比													代表機材規格											備考				
		K			R				Z				S	K（*印：賃料）			R				Z				S					
		K1	K2	K3	R1	R2	R3	R4	Z1	Z2	Z3	Z4		K1	K2	K3	R1	R2	R3	R4	Z1	Z2	Z3	Z4						
-	1,134.1	10.75	10.75	-	-	84.50	74.43	10.07	-	-	4.75	4.75	-	-	-	バックホウ（クローラ型）〔標準型・排出ガス対策型（第1次基準値）〕 山積0.8m ³ （平積0.6m ³ ）	-	-	-	普通作業員	運転手（特殊）	-	-	軽油 1.2号 バトロール給油	-	-	-	-	-	被災地補正対象

3 入札参加希望者への周知

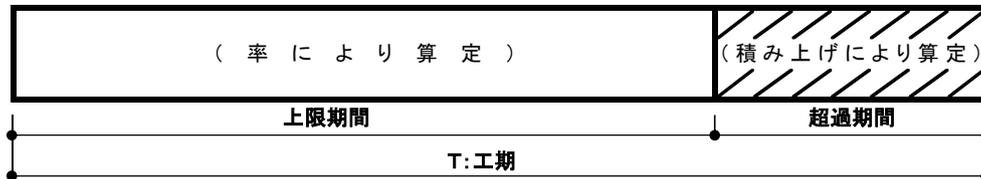
熊本地震の復旧工事等における積算方法等を適用とする工事である旨を入札説明書へ記載するとともに、付紙第3又は付紙第4を参考に入札説明書等ダウンロードシステムへ掲示する。

4 その他

本積算方法等の適用に当たり疑義が生じた場合は、整備計画局施設技術管理官と協議するものとする。

建築工事、電気・通信設備工事及び機械設備工事の積算

【工期について】



【算定の手順及び手法】

①対象工事の「上限期間」を確認する。

建築改修工事		
直接工事費の目安		上限期間
～ 4,000 千円		3か月
～ 6,000 千円		4か月
～ 10,000 千円		5か月
～ 16,000 千円		6か月
～ 25,000 千円		7か月
～ 37,000 千円		8か月
～ 50,000 千円		9か月
～ 60,000 千円		10か月

電気設備改修工事		
直接工事費の目安		上限期間
～ 4,000 千円		6か月
～ 7,000 千円		7か月
～ 10,000 千円		8か月
～ 15,000 千円		9か月
～ 21,000 千円		10か月
～ 28,000 千円		11か月
～ 38,000 千円		12か月
～ 50,000 千円		13か月

機械設備改修工事		
直接工事費の目安		上限期間
～ 4,000 千円		5か月
～ 7,000 千円		6か月
～ 10,000 千円		7か月
～ 14,000 千円		8か月
～ 20,000 千円		9か月
～ 26,000 千円		10か月
～ 35,000 千円		11か月
～ 50,000 千円		12か月

②「T:工期」から「上限期間」を差し引き、「超過期間」を算定する。

③「超過期間」の共通仮設費の算定に用いる月当たり積上げ費用を算定する。

《上限期間相当額》

$$\begin{array}{|c|} \hline \text{直接工事費} \\ \hline \text{(千円)} \times \text{共通仮設費率算定式} \\ \hline \text{(上限期間を算定式の} \\ \text{T:工期に代入)} \\ \hline \end{array} \div \begin{array}{|c|} \hline \text{上限期間} \\ \hline \text{(月)} \\ \hline \end{array} = \begin{array}{|c|} \hline \text{月当たり積上げ費用} \\ \hline \text{(千円/月)} \\ \hline \end{array}$$

④共通仮設費を算定する。

《上限期間相当額》

$$\begin{array}{|c|} \hline \text{直接工事費} \\ \hline \text{(千円)} \times \text{共通仮設費率算定式} \\ \hline \text{(上限期間を算定式の} \\ \text{T:工期に代入)} \\ \hline \end{array} + \begin{array}{|c|} \hline \text{月当たり積上げ費用} \\ \hline \text{(千円/月)} \\ \hline \end{array} \times \begin{array}{|c|} \hline \text{超過期間} \\ \hline \text{(月)} \\ \hline \end{array} = \begin{array}{|c|} \hline \text{共通仮設費} \\ \hline \text{(千円)} \\ \hline \end{array}$$

⑤現場管理費も同様とする。

※率に含まれない内容については、必要に応じ別途計上する。

直接工事費の積算

熊本地震の復旧工事等で適用する歩掛は、次に示す9工種とし、属紙に掲げる単価表を用いるものとする。

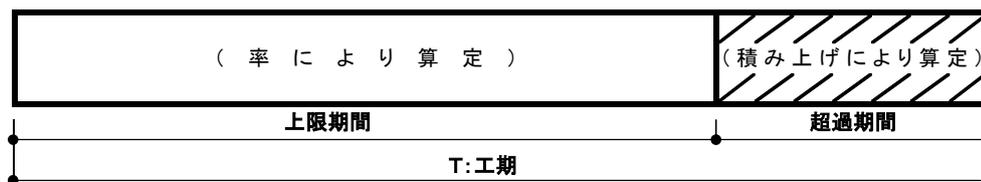
番号	工 種 名
1	掘削
2	整地
3	路体（築堤）盛土
4	路床盛土
5	積込（ルーズ）
6	掘削（ICT）
7	路体（築堤）盛土（ICT）
8	路床盛土（ICT）
9	積込（コンクリート殻）

建築工事、電気・通信設備工事及び機械設備工事における熊本地震の復旧工事等における積算方法

【算定の考え方】

- (1) 共通仮設費及び現場管理費は、共通仮設費率及び現場管理費率が上限値となる期間（以下「上限期間」という。）と「上限期間」を超える期間（以下「超過期間」という。）に区分し算定し、合算して計上する。
- (2) 「上限期間」の共通仮設費及び現場管理費（以下「上限期間相当額」という。）は、共通費基準の共通仮設費率及び現場管理費率により算定する。
- (3) 「超過期間」の共通仮設費及び現場管理費は、「上限期間相当額」を「上限期間」で除した金額を「超過期間」に乘じ算定する。

【工期について】



【算定の手順及び手法】

- ① 「超過期間」の共通仮設費の算定に用いる月当たり積上げ費用を算定する。

$$\begin{array}{c} \text{《上限期間相当額》} \\ \text{直接工事費 (千円)} \times \text{共通仮設費率算定式} \\ \text{(上限期間を算定式の T:工期に代入)} \end{array} \div \begin{array}{c} \text{上限期間} \\ \text{(月)} \end{array} = \begin{array}{c} \text{月当たり積上げ費用} \\ \text{(千円/月)} \end{array}$$

- ② 共通仮設費を算定する。

$$\begin{array}{c} \text{《超過上限期間相当額》} \\ \text{直接工事費 (千円)} \times \text{共通仮設費率算定式} \\ \text{(上限期間を算定式の T:工期に代入)} \end{array} + \begin{array}{c} \text{月当たり積上げ費用} \\ \text{(千円/月)} \end{array} \times \begin{array}{c} \text{超過期間} \\ \text{(月)} \end{array} = \begin{array}{c} \text{共通仮設費} \\ \text{(千円)} \end{array}$$

- ③ 現場管理費も同様とする。

※率に含まれない内容については、必要に応じ別途計上する。

土木工事における熊本地震の復旧工事等における積算方法

1 直接工事費

本工事で適用する歩掛は、次に示す 9 工種とし、属紙に掲げる単価表を用いるものとする。

番号	工 種 名
1	掘削
2	整地
3	路体（築堤）盛土
4	路床盛土
5	積込（ルーズ）
6	掘削（ICT）
7	路体（築堤）盛土（ICT）
8	路床盛土（ICT）
9	積込（コンクリート殻）

2 間接工事費

土木工事の間接工事費は、「土木工事積算価格算定要領」により各工種区分に従って対象額ごとに求めた共通仮設費率及び現場管理費率に、それぞれ以下の補正係数を乗じた率を用いて算定する。

間接工事費 補正係数

共通仮設費	1. 1（注）
現場管理費	1. 1

（注）対象地区が高遊原分屯地の場合、1. 4を適用する。